

平成27年3月 第112回

大野・勝山地区広域行政事務組合議会 定例会 会議録（第1日）
議 事 日 程（第1号）

平成27年3月25日（水）
午前10時00分 開 議

- 第1 議席の指定
- 第2 会議録署名議員の指名
- 第3 会期の決定
- 第4 副議長の選挙
- 第5 議案第1号 平成27年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算
議案第2号 平成27年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏
振興事業特別会計予算

出 席 議 員（10名）

1番	松山信裕君	2番	門善孝君
3番	山内征夫君	4番	安居久繁君
5番	北山謙治君	6番	廣田憲徳君
7番	松田元栄君	8番	梅林厚子君
9番	松原啓治君	10番	畑中章男君

説明のため出席した者

管理者	岡田高大君	副管理者	山岸正裕君
参事	下河育太君	参事	松村誠一君
愛護センター 所長	松田公二君	会計管理者	米津源一君
企画総務部長	田中雄一郎君	企画財政部長	三屋修一君
事務局長	鉾崎昭治君	事務局次長	山田正一郎君

書 記

書記長	山 村 正 人	書記長補佐	西 川 千 鶴 代
書 記	安 井 妙 子	書 記	前 田 晃 宏

議事

(午前10時00分 開会)

○ 議長（松山信裕君）

開会に先立ちまして、一言お祝いを申し上げます。このたび大野市役所新庁舎がめでたく落成されましたことを広域議会を代表し、心よりお喜び申し上げます。この素晴らしい庁舎が市民の皆様にも親しまれ、長く愛されるよう、そしてまた、これを契機としまして大野市政並びに市議会のますますの御発展と市民の皆様への御健勝を心より祈念申し上げます、お祝いの言葉とさせていただきます。

これより平成27年3月第112回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会を開会いたします。

本日の議事日程は、お手元にお配りしたとおりであります。直ちに本日の会議を開きます。

この際、諸般の報告をいたします。大野市議会議員の任期が2月20日に満了となり、大野市議会において新たに2月24日に廣田憲徳議員、松田元栄議員、梅林厚子議員、松原啓治議員が、また3月11日に畑中章男議員が大野・勝山地区広域行政事務組合議会議員として選出されておりますので、ただいまから御紹介申し上げます。

廣田憲徳君、御起立を願います。

(廣田憲徳君 起立、礼、着席)

○ 議長（松山信裕君）

松田元栄君、御起立を願います。

(松田元栄君 起立、礼、着席)

○ 議長（松山信裕君）

梅林厚子君、御起立を願います。

(梅林厚子君 起立、礼、着席)

○ 議長（松山信裕君）

松原啓治君、御起立を願います。

(松原啓治君 起立、礼、着席)

○ 議長（松山信裕君）

畑中章男君、御起立を願います。

(畑中章男君 起立、礼、着席)

以上で御紹介を終わります。

○ 議長（松山信裕君）

この際、議事の進行上、新たに当組合議会議員となられた5名の諸君の仮議席を指定いたします。仮議席は、ただいま御着席の議席を指定いたします。

次に、議会運営委員として、松田元栄君、梅林厚子君の2名が就任され、先刻開かれた議会運営委員会において、互選の結果、委員長に松田元栄君が選任された旨申し出がありましたので、合わせて御報告いたします。

以上で諸般の報告を終わります。

これより日程に入ります。

日程第1「議席の指定」を行います。

このたび新たに当組合議会議員となられた5名の諸君の議席については会議規則第4条第2項の規定により、議長において

6番 廣田憲徳君、

7番 松田元栄君、

8番 梅林厚子君、

9番 松原啓治君、

10番 畑中章男君

をそれぞれ指定いたします。

以上の諸君は名札を起こしてください。

日程第2「会議録署名議員の指名」を行います。会議録署名議員は会議規則第73条の規定により、議長において

4番 安居久繁君、

6番 廣田憲徳君

の両名を指名いたします。

日程第3「会期の決定」を議題といたします。

お諮りいたします。

本定例会の会期につきましては、先刻、議会運営委員会において協議の結果、本日から

27日までの3日間とすることで意見の一致を見ておりますので、そのようにいたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長(松山信裕君)

御異議なしと認めます。よって、会期は本日から27日までの3日間と決定いたしました。

日程第4「副議長の選挙」を行います。

ただいま副議長が欠員となっております。

お諮りいたします。

選挙の方法につきましては、地方自治法第118条第2項の規定により、指名推選によりたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長(松山信裕君)

御異議なしと認めます。よって、選挙の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

議長において指名することにいたしたいと思えます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長(松山信裕君)

御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決しました。

大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に畑中章男君を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま議長において指名いたしました畑中章男君を副議長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 議長(松山信裕君)

御異議なしと認めます。よって、畑中章男君が大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に当選されました。

ただいま大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長に当選されました畑中章男君が議場におられますので、会議規則第32条第2項の規定により本席から告知いたします。

ここで、副議長に当選されました畑中章男君より挨拶を受けます。

畑中君。

(新副議長 畑中章男君 登壇)

○ 副議長(畑中章男君)

ただいま議員の皆様から大野・勝山地区広域行政事務組合議会副議長の御推挙を賜りました畑中でございます。

今後は松山議長の補佐役としまして、副議長の職務の遂行に誠心誠意努力する所存であります。

大野・勝山地区広域行政事務組合は勝山市、大野市圏域のごみの焼却施設の管理運営をはじめ、両市民の皆様の日常生活に大変重要な役割を担っています。

広域行政事務組合に課されました役割を果たしていくため、公正な立場で議会運営に努めてまいりますので、議員各位並びに理事者におかれましては何とぞ御支援、御協力のほど、よろしくお願い申し上げまして、就任の挨拶にかえさせていただきます。

(拍手、拍手、拍手)

○ 議長(松山信裕君)

日程第5、

議案第1号 平成27年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

議案第2号 平成27年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

以上の2件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

管理者、岡田君。

(管理者 岡田高大君 登壇)

○ 管理者(岡田高大君)

提案理由の説明に入ります前に、先ほど松山議長からお祝いをいただきましたので、大野市民を代表いたしまして、一言御礼を申し上げます。

ただいまは丁重なるお祝いのお言葉を賜り、誠にありがとうございました。

本市の新しい庁舎は単に業務の遂行場所としての役割だけではなく、市民の生命と財産を守る防災の拠点としての機能も有しております。基本理念であります「市民が気楽に集い、憩い、学ぶ」を実現し、市民の皆様が親しまれ、長く愛される庁舎となるように努めてまいりたいと存じます。

それでは、第112回大野・勝山地区広域行政事務組合議会定例会の開会に当たり、当組合の主要な事業の取り組み状況について申し述べますとともに、ただいま上程されました平成27年度当初予算案の概要を御説明申し上げます。

初めに、本定例会から大野市議会より廣田憲徳議員、松田元栄議員、梅林厚子議員、松原啓治議員、畑中章男議員が新たに当広域行政事務組合議会議員として選出されました。御就任の各議員におかれましては、当圏域発展のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

また、今ほどの副議長選挙におきましては、全議員の信任を受けられまして畑中章男氏が副議長に当選されました。畑中副議長は、議会経験が極めて豊富でありますし、また行政全般にわたって精通されておられますので、今後の議会運営におきまして、その手腕を遺憾なく発揮されるものと御期待申し上げます。

さて、本圏域にとりまして長年の念願であります中部縦貫自動車道につきましては、早期の全線開通に向けて着実に前進しております。まず3月1日に永平寺大野道路の福井

北・松岡間が開通いたしておりますし、永平寺・上志比間は平成28年度供用開始が予定されております。また、大野東・和泉間につきましては、農道の付け替え工事や九頭竜川橋の仮橋工事が進んでおります。そして和泉・油坂間は順次境界立ち会いを行う予定であると聞いており、工事着手に向け順調に進捗しております。残る最大の課題となっていました大野・大野東間につきましては、今年20日に国土交通省が新規事業化する高速道路として妥当と評価をいたしました。このことにより、新年度の予算に計上されることがほぼ確実となったところであります。これらのことは、議員各位をはじめとします関係者の皆様の御支援・御協力のたまものであると衷心より感謝申し上げます。今後とも当広域行政事務組合といたしましては、早期の全線開通に向けました要望活動を精力的に行ってまいりたいと存じますので、議員各位のさらなる御支援をお願い申し上げます。

それでは、当広域行政事務組合の主要な事業の取り組み状況につきまして、その概要を御報告いたします。

まず、一般廃棄物処理施設「ビュークリーンおくえつ」は、稼働開始から8年半が経過いたしますが、この間、定期的な点検を行うとともに、適切な補修工事などにより、大きなトラブルもなく、安定した廃棄物処理を行っております。近年、電気料金や燃料費などの運転経費が上昇傾向にあり、さらには経年劣化によります補修工事費の増加が見込まれますので、日ごろからコスト削減を念頭に置きながら、焼却炉などの機械設備を計画的に整備することで、経費の節減を心掛けてまいりたいと存じます。

次に、最終処分場「エコバレー」につきましては、現在、埋立地内の雨水排除対策や適正な運転管理により水処理は安定しておりま

す。今後も放流水の水質基準を遵守するとともに、埋め立て及び施設の維持に細心の注意を払い、適正管理に努めてまいります。

次に、介護認定審査会運営事業及び障害者介護給付市町村審査会運営事業について申し上げます。介護認定審査会は、本年2月末現在で審査会を114回開催し、昨年同期に比べまして、97人多い、延べ3,290人の認定審査を行っております。また、障害者介護給付市町村審査会は、2月末現在で17回開催し、131人の審査を行っております。高齢化の進展に伴いまして、介護に対するニーズが増大しておりますので、国の認定基準に沿いました公平・公正かつ適正な審査を行うとともに、今後も審査会の円滑な運営を図ってまいりたいと存じます。

次に、青少年健全育成事業について申し上げます。奥越青少年愛護センターでは、青少年の健全育成と非行防止のため、170人の補導委員が中心となり、地域に密着した街頭補導と「愛の一声運動」を推進しているほか、青少年指導員による面接及び電話による相談活動などを実施いたしております。「愛の一声運動」では、2月末現在で、421人への声掛けを行い、相談活動では2件の電話相談を受けております。また、青少年を取り巻く社会環境の状況を把握するため、圏域内の書店やレンタルショップ、コンビニエンスストアに対しまして、有害図書や有害DVDなどの取り扱いについて実態調査を行い、売り場環境の改善要請や指導を行ったところであります。平成26年度の善行青少年表彰につきましては、去る2月19日に社会福祉や環境美化など、優れた活動に取り組みされました8団体を顕彰いたしたところであります。今後とも地域や関係機関と連携を図りながら、青少年の健全育成と非行防止のため、万全を期してまいりたいと存じます。

次に、広域観光の推進について申し上げます。まず奥越前観光連盟では、誘客・周遊促進事業として、大野市、勝山市の観光地や観光施設を結び付けた「奥越前スタンプラリー」をはじめ、観光パンフレットの作成や出向宣伝を行いました。「奥越前スタンプラリー」には、県内外から924人の応募があり、各観光施設で押されたスタンプの数は合計で3,435個でありました。また、この冬の事業といたしまして、九頭竜テラル高原推進協議会では、圏域内の4つのスキー場を周遊することができる「九頭竜テラル高原ぐるっとパズプレゼントキャンペーン」を実施いたしました。県内の大学やショッピングセンターでのキャンペーンイベントには1,880組、パソコンや携帯電話からのインターネット応募には3,553組の方々が参加されました。さらに圏域を超えた広域観光の推進としましては、福井坂井奥越広域観光推進協議会や環白山広域観光推進協議会の企画に参画し、本圏域の自然・文化・食・祭りなどの多種多様な観光資源を広く情報発信したところであります。

今後も両市の観光協会、さらに勝山市・大野市と連携し、効果的な広域観光を推進してまいりたいと考えております。

それでは、本日の定例会に提出の各議案の概要について、御説明申し上げます。

まず「平成27年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算案」は、12億4,678万7,000円を計上しており、前年度当初予算より1,351万2,000円の増となっております。また「平成27年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算案」は、528万2,000円を計上しており、前年度当初予算より18万円の減となっております。これらの議案の内容については、後ほど事務局長から説明いたさせますので、慎重に御審議の上、妥当なる御決議を賜りますよう、よ

ろしくお願い申し上げます。

○ 議長（松山信裕君）

事務局長、鉦崎君。

（事務局長 鉦崎昭治君 登壇）

○ 事務局長（鉦崎昭治君）

私から議案第1号、議案第2号の2議案について御説明申し上げます。

最初に、

議案第1号 平成27年度大野・勝山地区広域行政事務組合一般会計予算

をお願いいたします。

平成27年度一般会計予算案では、第1条で歳入歳出予算の総額をそれぞれ12億4,678万7,000円と定めております。前年度に比べまして、1,351万2,000円、1.1%の増となっております。

第2項 歳入歳出予算の款項の内容につきましては、後ほど「第1表 歳入歳出予算」により説明いたします。

第2条 一時借入金につきましては、最高額を前年度と同額の1億5,000万円といたしております。

また、歳出予算の流用につきましては、第3条に記載のとおりでございます。

次に、3ページをお開きください。

「第1表 歳入歳出予算」の歳入から説明いたします。

1款、分担金及び負担金11億1,092万円は、構成市であります大野市、勝山市からの負担金で、前年度に比べ1,173万5,000円、1.1%の増となっております。歳出の衛生費の増額などによる増となっております。

2款、使用料及び手数料6,239万5,000円の主なものは、持込手数料で、前年度に比べ、197万4,000円の増を見込んでおります。

4款、県支出金402万5,000円は、県からの派遣職員に係る人件費及び愛護センター事業に対する補助金でございます。

5款、財産収入30万円は、減債基金の利子収入でございます。

6款、繰入金2,700万1,000円では、うち2,700万円が減債基金からの繰入金でありまして、公債費の償還に充てるものでございます。

7款、繰越金は、1,000円を計上しております。8款、諸収入4,214万5,000円の主なものは、アルミや鉄などの再資源化物売却代でございます。

次に、4ページの歳出について、説明いたします。

1款、議会費49万3,000円は、組合議会の運営に要する経費でございます。

2款、総務費7,312万2,000円の主なものは、職員給与費や愛護センターに要します経費、特別会計への繰出金などでございます。

3款、民生費の1,245万6,000円は、介護保険認定審査会及び障害者介護給付市町村審査会の運営に要する経費でございます。

4款、衛生費7億931万7,000円は、主にガス化溶融施設やリサイクルプラザ「ビュークリーンおくえつ」、最終処分場「エコバレー」の管理運営経費で、前年度に比べ1,209万9,000円、1.7%の増となっております。

5款、公債費は、4億5,089万9,000円を計上し、そのほとんどが一般廃棄物処理事業債の元利償還金でございます。

6款、予備費は、前年度と同額の50万円でございます。

続きまして、

議案第2号 平成27年度大野・勝山地区広域行政事務組合ふるさと市町村圏振興事業特別会計予算

について、説明を申し上げます。

第1条 歳入歳出予算の総額でございますが、歳入歳出それぞれ528万2,000円と定めております。前年度に比べまして18万円、

3.3%減となっております。内容につきましては、「第1表 歳入歳出予算」により説明いたします。

3ページをお開きください。

歳入から説明いたします。

1款、財産収入110万円は、ふるさと市町村圏基金の利子収入でございます。

2款、繰入金418万1,000円は一般会計からの繰入金でございます。

3款、繰越金は、1,000円を計上しております。

次に、4ページをお開きください。

歳出について説明いたします。

1款、総務費7万3,000円は、一般事務費でございます。

2款、ふるさと市町村圏振興事業費520万9,000円の主なものは、環白山広域観光推進協議会及び福井坂井奥越広域観光圏推進協議会の負担金並びに奥越前観光連盟への補助金でございます。前年度に比べ18万1,000円、3.4%減となっております。

以上でございます。

○ 議長（松山信裕君）

以上で、本日の日程が全部終了いたしました。

議案に対する質疑並びに一般質問は27日に行います。

質問通告は、明日の正午までをお願いいたします。

本日は、これにて散会いたします。御苦勞さまでした。

（午前10時26分 散会）